

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年09月11日

計画の名称	災害に強い、安全・安心まちづくり（防災・安全）（第 期）（重点計画）											
計画の期間	平成29年度 ~ 令和03年度（5年間）										重点配分対象の該当	○
交付対象	松山市											
計画の目標	災害への対応と市街地の防災対策を行うことにより、安全・安心な住まい・まちづくりを実現する。											
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）	1,031	A	1,031	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A + B + C + D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (R3末)
1	耐震診断義務付け対象建築物の耐震診断・耐震設計及び改修等の割合 松山市耐震改修計画に基づき施行し特定建築物の耐震診断・耐震改修等の実施状況を基に算出する。	23%	%	100%
2	大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング）の実施及び結果（大規模盛土造成地マップ）の公表 松山市において、大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング）を実施し、大規模盛土造成地マップを作成、公表する。	0%	%	100%
3	大規模盛土造成地の変動予測調査（第二次スクリーニング計画）の完了 松山市において、大規模盛土造成地の変動予測調査（第二次スクリーニング計画）を実施する。	0%	%	70%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												H29	H30	H31	R02	R03			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	松山市	間接	民間事業者等	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	民間特定建築物の耐震診断・耐震改修等事業	松山市						767	-	
		(A16-001)																	
	A16-002	住宅	一般	松山市	直接	松山市	-	-	住宅・建築物安全ストック形成事業	地方公共団体特定建築物除却事業	松山市						240	-	
												小計						1,007	
市街地整備事業	A13-003	宅地耐震	一般	松山市	直接	松山市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土造成地の変動予測調査(第一次スクリーニング)、マップ作成、公表	松山市						14	-	
	A13-004	宅地耐震	一般	松山市	直接	松山市	-	-	大規模盛土造成地の変動予測調査	大規模盛土造成地の変動予測調査(第二次スクリーニング計画)	松山市						10	-	
												小計						24	
											合計						1,031		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
庁内の各事業実施部署において、事業の実施状況及び指標の達成状況の確認を行う。	令和5年度
	公表の方法 松山市ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ol style="list-style-type: none"> 1. 耐震診断義務付け対象建築物の耐震診断・耐震設計及び改修等の割合 民間特定建築物の耐震診断・耐震改修等に対する補助を行うことで、耐震化を促進することができた。 2. 大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング）の実施及び結果（大規模盛土造成地マップ）の公表 大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング）の実施し、結果（大規模盛土造成地マップ）を公表した。 3. 大規模盛土造成地の変動予測調査（第二次スクリーニング計画）の完了 大規模盛土造成地の変動予測調査（第二次スクリーニング計画）を完了することができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
<ol style="list-style-type: none"> 1. 耐震診断義務付け対象建築物の耐震診断・耐震設計及び改修等の割合 引き続き、耐震改修等に対する補助を行い、民間特定建築物の耐震化率の向上を図る。 2. 大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング）の実施及び結果（大規模盛土造成地マップ）の公表 今後は大規模盛土造成地の変動予測調査（第二次スクリーニング）を実施し、安全・安心な住まい・まちづくりの実現を目指す。 3. 大規模盛土造成地の変動予測調査（第二次スクリーニング計画）の完了 今後は大規模盛土造成地の変動予測調査（第二次スクリーニング）を実施し、安全・安心な住まい・まちづくりの実現を目指す。 	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	耐震診断義務付け対象建築物の耐震診断・耐震設計及び改修等の割合	
	最終目標値	100%
	最終実績値	85%
事業者が、耐震化事業の計画の決定に時間を要したこと等から、目標値を下回る状況となった。		
2	大規模盛土造成地の変動予測調査（第一次スクリーニング）の実施及び結果（大規模盛土造成地マップ）の公表	
	最終目標値	100%
	最終実績値	100%
3	大規模盛土造成地の変動予測調査（第二次スクリーニング計画）の完了	
	最終目標値	70%
	最終実績値	70%